

透明材料の切断や穴あけでは、材料の厚み方向に均一なエネルギーでの加工が理想的ですが、一般的な集光ビームではビームウェストが1つだけであるため、その前後ではレーザーが透明材料に与えるインパクトが異なってきます。マルチフォーカス光学系は光軸方向に複数のフォーカスを生成することで、透明材料の加工をサポートします。



## 屈折型光学素子で低ロス

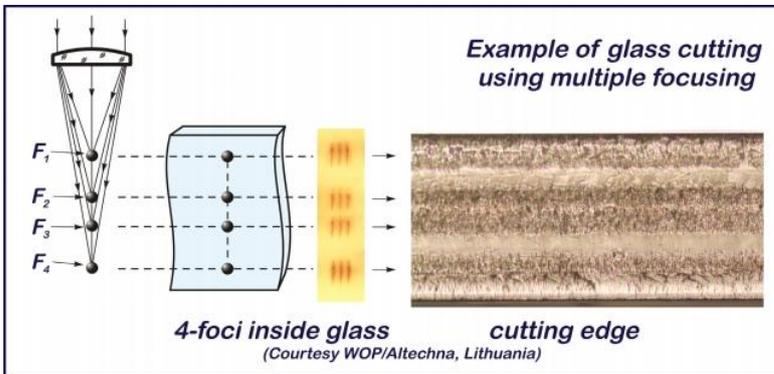
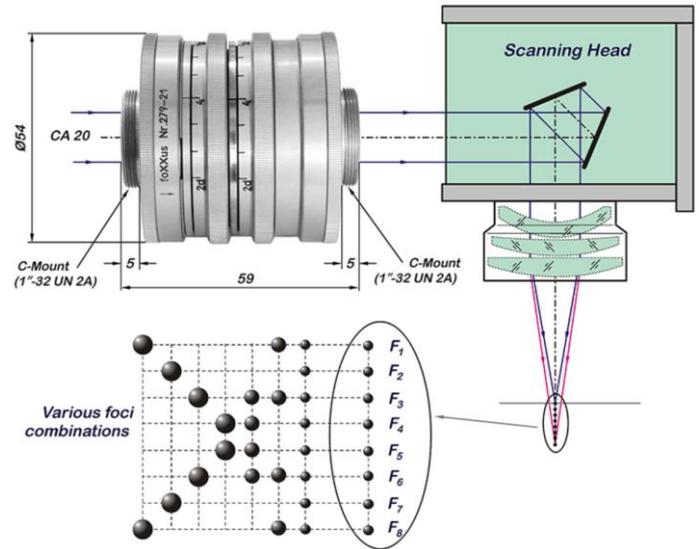
foXXusは複数の焦点を持つ多少点光学系です。foXXは屈折型光学素子のため、DoE（回折型光学素子）と比較すると高い効率をもつ優れた多少点光学系です。

## 焦点間のパワーバランス調整

foXXusにはパワーバランス調整機構があります。これにより、生成した複数のスポット間の強度比率を変更することが可能となります。

## 対物レンズとアフォーカル光学系

foXXusには対物レンズタイプとアフォーカルタイプがございます。対物レンズタイプは、現在のレンズの置き換えでご使用いただけます。アフォーカルタイプの場合は、現在のレンズをそのまま使用し、そのレンズの前に設置していただければ多焦点が得られます。そのためθレンズを要するスキャナシステムでもご利用が可能です。（右図）



## 共通仕様

- 入射ビーム径： 12.9mm
- NA： 0.38
- 入射許容角度寸法：  $\pm 1^\circ$
- 集光径※： 2.5um(1030nm)  
1.3um(515nm)  
0.9um(343nm)
- 最大パルスエネルギー： 25mJ @ 5ns
- 寸法：  $\Phi 34 \times 39\text{mm}$
- マウント： Cマウント

※入射ビーム径：  $\Phi 9\text{mm}(1/e^2)$ の場合

型番	波長	スポット間距離						焦点距離	WD
		大気中		ガラス内		サファイヤ内			
		2焦点時	4焦点時	2焦点時	4焦点時	2焦点時	4焦点時		
foXXus_0.07-0.22_NA0.38_1030	1020-1080nm	72um または 220um	74um	110um	114um	128um	133um	17mm	9.7mm
foXXus_0.07-0.22_NA0.38_515/1030	510-540nm 1020-1080nm		72um	110um	110um	128um	128um		
foXXus_0.07-0.22_NA0.38_343/515	335-365nm 510-540nm		74um	114um	114um	133um	133um		
foXXus_0.01-0.03_NA0.38_1030	1020-1080nm	10um または 30um	10	15um	15um	18um	18um	16.3mm	12mm
foXXus_0.01-0.03_NA0.38_515/1030	510-540nm		10	15um	15um	18um	18um		
	1020-1080nm		10um	15um	15um	18um	18um		

販売元： 株式会社プロフィット  
 〒330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町6-1-2 小池ビル 4階  
 TEL 048-826-7770 FAX 048-826-7771  
 E-mail sales@profitet.com  
 URL http://www.profitet.com